



協同ショートニュース

2025. 5. 1 NO. 276



広島医療生活協同短期入所事業所 TEL225-7188

FAX225-7189

5月に入り、鯉のぼりの季節となりました。昼間の陽気は初夏を感じさせ、暖かで過ごしやすい気候ですね。これから夏に向けて気温はグングン上昇していきます。夏バテを防止するため、小まめな水分補給を今の時期から意識していきましょう！

現在、ショートステイでは利用者様の衣替えをお願いしております。夏に向けて薄手の衣類をご用意ください。その際、タグなどの見える箇所へ氏名の記入をお願いいたします。お名前がないと誰の物か分からず困ることがありますのでご協力をお願いいたします

新スタッフ



はじめまして、4月より津田診療所から異動してきました看護師の宮崎智子です。

皆様が安心してショートで過ごしていただけるようスタッフと協力してケアをしていきたいと思いますので、どうぞよろしくお願いします。

～被ばく体験談～



今年は被ばくから80年の節目ということで、原爆投下直後の広島市にいた利用者様に、皆さんの前で当時の様子を語っていただきました。

「原爆直後、私が防空壕から外に出ると地獄のような有様だった。『助けてくれー助けてくれー』と火傷を負った人が幽霊のように追いかけてきた。父が被ばくして、終戦後もとても苦労した。」と当時見た光景をそのままに話してくださいました。

貴重な体験談をありがとうございました。

春の一コマ

春の花として桜や菜の花を食堂に生けました。

皆さんと記念撮影をして回っていると「キレイじゃねえ。大根の花かね?」「菜の花よこれは。この時期に咲く花」と春の花の話題で盛り上がっておられました。

また、色紙で作ったチューリップや桜のちぎり絵を施設の壁に貼り付けることで、建物の中にいても季節を感じていただきました。

